



かながわプラごみ ゼロ宣言

クジラからのメッセージ

2018年夏、

鎌倉市由比ガ浜でシロナガスクジラの赤ちゃんが打ち上げられ、
胃の中からプラスチックごみが発見されました。

神奈川県は、これを「クジラからのメッセージ」として受け止め、

持続可能な社会を目指すSDGsの具体的な取組として、

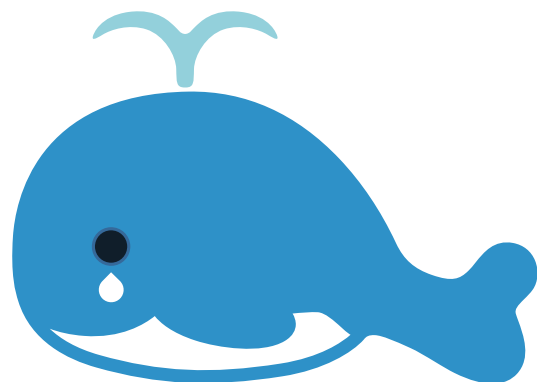
深刻化する海洋汚染、特に

マイクロプラスチック問題に取り組めます。

2030年までのできるだけ早期に、

リサイクルされない、

廃棄されるプラごみゼロを目指します。



次の3つの取組について進めてまいります。皆様のご理解、ご協力をお願いします。

1 ワンウェイ(使い捨て)プラの削減

マイバッグの利用、プラ製容器の削減等

2 プラごみの再生利用の推進

ペットボトルの3分別、再生プラスチック製品の利用等

3 クリーン活動の拡大等

ごみ拾い活動や環境学習等



神奈川県ホームページ

「かながわプラごみゼロ宣言」クジラからのメッセージ

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/p3k/sdgs/index.html>



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。

SDGs 未来都市 神奈川県